



やわらかな春風受け 新市スタート！

おおきなせなかに
夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち

広報

だいせん

創刊号

平成17年4月16日号

- 私たちのまち「大仙市」誕生
- 市政ナビ
- 広報見聞録

<http://www.city.daisen.akita.jp>



協和総合支所



太田総合支所



西仙北総合支所



中仙総合支所



仙北総合支所

の支流である玉川に沿った地帯で、古くから県南の交通の要衝です。

さらに、秋田新幹線や秋田自動車道などをはじめとする鉄道・道路の結節点として拠点機能の強化が進み、県の8地方の一つである仙北地方の中心として国や県のさまざまな機関が設置されています。

行政面積は866・68平方キロメートルで、山林・原野が3分の1、田畑が4分の1を占める、自然豊かな農業地域であり、平成16年産米収穫量は県内一を誇ります。

平成26年度までの10年間を見通した新市建設計画は、将来像を「おおきなせなかに夢を乗せ、未来に羽ばたく元気なまち」と設定しています。

「おおきなせなかに」とは、合併8市町村(お〓大曲市、お〓太田町、き〓協和町、な〓中仙町、せ〓仙北町、な〓南外村、か〓神岡町、に〓西仙北町)の頭文字を集めた表現で、広大な市域にある豊かな自然環境と県内有数の穀倉地帯ということを表しています。

人口9万6059人、世帯数3万206世帯(平成17年3月31日現在)で県都秋田市に次ぐ県内第2の規模です。新市の合併構成市町村数は8つで、同時に合併した由利本荘市と並び県内最多。

新市の飛躍に向けて、私たち市民の力で確かな第一歩を踏み出していきたいものです。



8市町村の歴史引き継ぎ 大仙市 スタート

3月22日(火)、大曲市、神岡町、西仙北町、中仙町、協和町、南外村、仙北町、太田町の8市町村が合併し、新市「大仙市」が誕生し、新たな第一歩を踏み出しました。



神岡総合支所



南外総合支所

3月22日(火)、午前6時30分から本庁(旧大曲市役所)で、今野正彬・市長職務執行者(旧神岡町長)が部長級職員24人に辞令を交付。その後、各総合支所での辞令交付が行われ、午前7時50分からは各庁舎で一斉に開庁式が行われました。

大曲庁舎の式典には、旧8市町村長、市職員など約250人が出席。正面玄関に取り付けた新市銘板の除幕に続き、今野市長職務執行者が「地域間の均衡ある発展と融和を図りながら、合併して良かったと実感できるまちにしていくことが、われわれの責務」と式辞を述べました。

続いて、花火を合図に旧8市町村長をはじめ、本間智・仙北地域振興局長、仲村力夫・元大曲市議会議長がテープカット。やわらかな春風を受けながら新市がスタートしました。

人口9万6059人
県内第2の都市誕生

大仙市は仙北平野の中央部に位置し、東方に奥羽山脈、西方に出羽丘陵が縦走し、その間を流れる雄物川とそ

私たちが届け出1番乗りでした



出生届

高橋 あみ ちゃん

(和合宝門清水)

高橋慶幸さん、恭子さんご夫妻の長女あみちゃんが出生届の第1号です。

あみちゃんは、3月19日に市内病院で元気に誕生しました。

恭子さんは、「名前の響きに負けないくらいかわいくなってほしいと思います。」

また、慶幸さんは「元気に明るい子どもに育ててほしいです。そのためには、子どもが育ちやすい環境をみんなで築いていかなければなりません」と新しい家族に目を細めながら決意を新たにしていました。

ナンバープレート

佐藤 宏 さん

(高関上郷上屋敷)

大仙市の原動機付き自転車のナンバープレート「1」を取得した佐藤さんは、数多くのバイクをコレクションしており、その道ではちょっとした有名人。今回は6台分のプレートを手に入れました。

「大仙市の1番がほしかったし、バイクの管理をする上でも『1』という数字は管理しやすい」と話す佐藤さんは、市内でキーロック大曲を経営しています。今回取得したプレートを並べると偶然にも「あ・い・か・き」(合いかぎ)となったから不思議です。

「行政区域が広がったことがマイナスイメージに捉えられがちですが、合併により出先機関が増え便利になったと思います。地域格差をなくして均衡ある発展をしていただきたいと思います。」



婚姻届

小原 秀和 さん・琴美 さん

(大曲あけぼの町)

5月に挙式するお二人は、新市誕生に合わせて入籍を済ませました。

「大仙市で1番目の届け出ですよ」と言われ、信じられない表情をする二人。1番乗りを狙ったわけではなく、琴美さんの出身が由利本荘市ということもあり、二人の出身地が新市に生まれ変わる日に手続きしようと窓口を訪れました。

秀和さんは、「子どもから高齢者までやさしいまちになってもらいたいと思います。そのために行政と地域が協力し支え合うまちづくりが必要ですね」と新市へ期待を寄せてくれました。



清野 正治 さん
長野二日町・56歳

平成の大合併は各市町村が抱える財政危機からの脱却といわれますが、そのためだけの「窮余の策」であってはならないと思います。主役は「JUMIN(住民)であり、一人ひとりが新しい「大仙市」をこれから作り上げていくことが何よりも大切と思っています。

新しい町づくりは、自らの手で共に夢を語り・育み・創造できる大仙市へ。そして、「合併してよかったな」と言える町づくりのため、市民としての役割と責任を果たして行きたいと思っています。



みずき
小松 瑞葵 さん
太田町斉内・15歳

この春、私は太田町立として、太田中学校最後の卒業生となりました。そして今、大仙市とともに新しいスタートをきり、期待で胸の鼓動が高く鳴り響いています。私が大仙市に願うことは、人と人とのつながりの輪が欠けることなく、きれいな円を描く日が来ることです。

また、町制50年の中ではぐくんできた温かい心、深いきずなを生かし、東の「おおた」から大仙市へ希望の光を注いでいけたら...と思います。



佐々木喜美子さん
土川市道・54歳

平成の大合併でも地域はまたも「端っこ」になつてしまいましたが、想像の心はいつても大仙の中心まんなかであり続けたい。大仙の恵みの源は山や川、すなわち自然であると思つています。だからこそ、これから担う子どもたちが大仙に住んで良かった、生まれて良かったと思える田舎を作りたい。
地名は変わっても「大仙市」として、故郷ふるさとを愛し続け、いつまでも住んでいたいと思ひます。



高橋 駿すくるさん
神宮寺八石・14歳

3月22日、まちの名称が神岡町から大仙市に変わりました。「大仙市」とてもいいひびきで、かっこいい名前になったと感じます。
大仙市というかっこいい名前とともに、私もかっこいい人になりたいです。私が考える「かっこいい人」とは、つらいことから逃げない人。
この機会に、私もつらいことから逃げ出さず、大仙市に負けないくらいかっこよくなりたと思います。



三浦 千佳さん
大曲上大町・23歳

大仙市誕生おめでとうございます。8つの地域が力を合わせて生まれた大仙市。それぞれの地区が持つていた素晴らしい伝統を受け継ぎ、さらに良いまちに発展することを期待しています。
しかし、期待と一緒に少しさびしさを感じる出来事がありました。大曲市内の小学校で、社会の授業時に行つていた「私たちの大曲市」の終了です。子どもたちには大曲の思い出も忘れないでほしいものです。

市民からお祝いのメッセージをいただきました 8つの力を合わせ、均衡ある発展を望みます



小林 千歳さん
堀見内南福嶋・45歳

陶淵明とうえんめいの作品の中に「桃源郷」という名の理想郷があります。衣食住が満たされ、人々の心も温かく豊かで、お互いが助け合いながら生活しているのです。この市もこんな理想郷になれないでしょうか。
合併により行政サービスが薄まったり、個人の税金等の負担が増えたり、私にはネガティブなことが念頭にありますが、旧8市町村各々の地域の特色やイメージがより際立ち、豊かで生に満ちた理想郷になつてほしいと思ひます。



佐々木浩士さん
南外上野・30歳

住民として一番懸念しているのは、やはり住民サービスの低下。今年は何年にもない大雪に見舞われましたが、合併前は旧市町村の除雪センターがこまめに除排雪作業をしてくれただおかげで冬道でも安心して車を運転することができました。コスト面を考えると今後民間委託になる事業が増えるかとは思いますが、このような生活に密着したサービスは、最低限、私たちが不便になつたと感じないレベルのサービス水準を維持してもらいたいです。



佐川顕仁さん
協和稲沢・23歳

8市町村が合併し、それぞれの旧市町村の歴史、文化を大切に、大人も子どもも活気あふれる大仙市であることを期待します。
平成19年には秋田「わか杉」国体が開催されます。軟式野球会場の協和で子どもたちに全国レベルのプレーを観戦させ、一歩でも夢に近づける機会にしたいだけだと思います。
また、全国各地から大仙市を訪れる多くのみなさんと交流できる機会があれば、思い出深い素晴らしい国体となることと思ひます。

3月22日任命されました

- 市民生活の安全と財産を守る -

大仙市消防団

大仙市交通指導隊

大仙市防犯指導隊

大仙市消防団



消防団長

間瀬 堅一
(大曲)

- 【消防団長】間瀬堅一
- 【消防副団長】細谷正利、鈴木正雄、草薨忠誠
大曲支団
- 【支団長】田中十九也
- 【副支団長】小原善市、今野久信
神岡支団
- 【支団長】佐藤一
- 【副支団長】佐藤一夫、石川悦朗
西仙北支団
- 【支団長】鳥羽武治
- 【副支団長】豊巻一男、菅原多賀雄
中仙支団
- 【支団長】高橋尊雄
- 【副支団長】児玉誠良、大畠清三郎
協和支団
- 【支団長】田村勉
- 【副支団長】伊藤作十郎、今武彦
南外支団
- 【支団長】今野恭男
- 【副支団長】伊藤誠一、加澤等
仙北支団
- 【支団長】佐藤昇
- 【副支団長】伊藤弘、佐藤文一
太田支団
- 【支団長】高橋實
- 【副支団長】小松正、高橋剛 <敬称略>

大仙市交通指導隊



隊長

伊藤 正一
(仙北)

- 【隊長】伊藤正一
- 【副隊長】
村上貞夫(大曲)
今東雄(神岡)
佐藤和弘(西仙北)
高橋要(中仙)
進藤富美雄(協和)
今野恭男(南外)
竹村正資(仙北)
小松晃(太田)
<敬称略>

大仙市防犯指導隊



隊長

高橋 俊治
(大曲)

- 【隊長】高橋俊治
- 【副隊長】
高橋多喜夫(大曲)
佐藤一(神岡)
斎藤博(西仙北)
金子亮一(中仙)
進藤高夫(協和)
武藤一明(南外)
高橋勝巳(仙北)
鈴木長生(太田)
<敬称略>

西部



会長職務代理者
進藤 金雄
(協和)



会長
岡田 修治
(西仙北)



会長職務代理者
細谷 精悦
(中仙)

東部



会長
児玉 協三
(大曲)

大仙市
農業委員会

大仙市東部・西部農業委員
会第1回総会が3月22日(火)
に招集され、初代会長、会長
職務代理者に次の方々が決ま
りました。
^敬称略^

初代議長に加藤勲氏、副議長に鈴木辰美氏を選任

大仙市初の議会となる第1回大仙市議会臨時会が28日招集され、仙北ふれあい文化センターを議場に開かれました。正副議長の選任や常任委員会の構成委員が次のように決定されました。



加藤 勲 議長



鈴木 辰美 副議長

総務常任委員会委員

大山 茂 (仙北)
小笠原 悌二郎 (協和)
佐々木 昌志 (西仙北)
佐藤 耕悦 (西仙北)
杉澤 千恵子 (大曲)
伊藤 晴敏 (西仙北)
千葉 次郎 (中仙)
伊藤 長一 (太田)
黒川 正義 (神岡)
佐藤 隆盛 (仙北)
高橋 清之助 (太田)
伊藤 行雄 (南外)
大坂 義徳 (大曲)
高橋 篤朗 (中仙)
佐藤 泰久 (南外)
鈴木 勝博 (大曲)
加藤 勲 (大曲)
今野 篤 (神岡)
小山 緑郎 (中仙)
三浦 孝一 (協和)
高橋 幸晴 (太田)
高貝 昌伸 (中仙)
長沢 典雄 (仙北)

企画常任委員会委員

門脇 一男 (太田)
大野 忠夫 (神岡)
仲村 力夫 (大曲)
児玉 裕一 (大曲)
佐々木 秀治 (仙北)
齊藤 正俊 (大曲)
千葉 友悦 (中仙)
鈴木 長生 (太田)
佐々木 恒男 (南外)
藤嶋 次男 (大曲)
佐々木 十三夫 (神岡)
富岡 弘 (中仙)
加藤 正治 (協和)
藤田 君雄 (中仙)
大山 利吉 (仙北)
出原 武郎 (太田)
佐藤 清吉 (南外)
小山田 トシ (西仙北)
小松 重文 (中仙)
原則 雄 (仙北)
菅原 長左衛門 (西仙北)
齊藤 博幸 (協和)
鈴木 辰美 (協和)

教育民生常任委員会委員

橋本 五郎 (協和)
門脇 茂雄 (太田)
藤田 和久 (大曲)
高松 昭一 (大曲)
菊地 喜代司 (南外)
三浦 一夫 (中仙)
鈴木 清司 (協和)
佐々木 清二郎 (南外)
能味 罅一 (大曲)
武藤 清 (神岡)
田中 喜一郎 (神岡)
鎌田 正 (西仙北)
福原 信男 (太田)
大坂 猛夫 (大曲)
戸堀 實 (中仙)
今野 智 (協和)
小西 郁雄 (仙北)
鈴木 誠一 (仙北)
本多 良典 (太田)
後藤 昌伸 (西仙北)
大橋 秀 (西仙北)
大河 昇 (仙北)
三浦 圭光 (中仙)

健康福祉常任委員会委員

小松 栄治 (西仙北)
土井 文夫 (仙北)
佐藤 文子 (大曲)
田中 孝悦 (神岡)
安部 寛治 (中仙)
佐々木 金治 (仙北)
伊藤 祐耕 (太田)
山崎 栄一 (大曲)
田村 一郎 (西仙北)
千葉 健 (中仙)
豊嶋 明 (協和)
熊澤 龍雄 (大曲)
三浦 泰治 (西仙北)
伊藤 克輝 (太田)
畦田 健 (神岡)
伊藤 清 (南外)
茂木 隆 (協和)
佐々木 圭一 (南外)
加藤 孝悦 (協和)
長澤 春男 (太田)
斎藤 幸巳 (仙北)
佐々木 洋一 (中仙)

農林商工常任委員会委員

北村 稔 (大曲)
高見 清俊 (南外)
今野 鴻業 (神岡)
小松 一義 (中仙)
進藤 聆爾 (協和)
川原 誠徳 (仙北)
高橋 照雄 (太田)
竹原 弘治 (神岡)
加藤 弥 (協和)
佐藤 孝次 (大曲)
伊藤 晴通 (西仙北)
鈴木 静男 (中仙)
工藤 修 (協和)
川原 忠夫 (仙北)
亀井 義信 (南外)
高橋 敏英 (大曲)
佐々木 與一 (西仙北)
小松 悦歩 (太田)
鈴木 孝篤 (大曲)
佐々木 忠雄 (西仙北)
高橋 一志 (仙北)
鈴木 馨 (太田)
高橋 長一郎 (中仙)

建設水道常任委員会委員

高橋 孝夫 (大曲)
佐藤 勝美 (太田)
小山 誠治 (大曲)
渡邊 秀俊 (協和)
鈴木 三男 (神岡)
加藤 博康 (西仙北)
高橋 恵五郎 (仙北)
高橋 喜悦 (南外)
菊地 幸悦 (大曲)
大野 清昭 (仙北)
進藤 文五郎 (協和)
藤谷 一誠 (大曲)
佐藤 芳雄 (南外)
佐藤 一 (神岡)
信田 勇一 (中仙)
佐々木 公憲 (西仙北)
木元 正一郎 (中仙)
草薨 忠誠 (中仙)
松本 博 (仙北)
鈴木 隆太郎 (太田)
岡田 博介 (西仙北)
小柳 悦朗 (太田)

議会運営委員会委員

佐々木 昌志 (西仙北)
高橋 篤朗 (中仙)
鈴木 清司 (協和)
齊藤 正俊 (大曲)
大野 忠夫 (神岡)
大野 清昭 (仙北)
田中 喜一郎 (神岡)
佐々木 昌志 (西仙北)
鈴木 孝篤 (大曲)
出原 武郎 (太田)
佐々木 圭一 (南外)
佐々木 忠雄 (西仙北)
高橋 一志 (仙北)
鈴木 馨 (太田)
高橋 長一郎 (中仙)

各常任委員会の 印は委員長、 印は副委員長
<敬称略>

4 ご利用ください 高齢者・障害者の生活支援サービス

次の事業のお問い合わせは、各総合支所(大曲除く)市民課、大曲は本庁援護福祉課(本庁1階)です。

高齢者への生活支援

事業名	対象者・サービス内容
食の自立支援事業	おおむね65歳以上の一人暮らし、高齢者のみの世帯及び障害者で、調理が困難な方に食事を自宅まで配達します。週3回以内で自己負担額は1食につき200円
軽度生活援助事業	おおむね65歳以上の一人暮らし、高齢者のみの世帯で、日常生活上の援助が必要と認められる方の外出の付き添い、炊事、買物、掃除、家周りの手入れ、修繕、その他の日常生活の援助を行います。年間52回以内で自己負担額は1回1時間当たり200円
生活管理指導員派遣事業	要介護認定において自立と認定された65歳以上で日常生活に関する支援等が必要と認められる方に、介護予防のため日常生活に関する支援を行うホームヘルパーを派遣します。週2回以内で1回1時間未満とし、自己負担額は1回1時間当たり要支援の1時間未満の額の1割
生活管理指導 短期宿泊事業	基本的な生活習慣が欠けていたり、社会への適応が困難な方(おおむね65歳以上の介護保険の対象とならない方)に、特別養護老人ホームでショートステイを行い、日常生活の指導や体調管理を行います。年14日以内で自己負担額はショートステイの要支援の額の1割及び食材費
自立支援通所事業	おおむね60歳以上で要介護状態になるおそれのある方(介護保険の対象とならない方)に、介護予防のためデイサービスセンター等において日常生活の指導や体調管理を行います。自己負担額はデイサービスの要支援の額の1割及び食材費
家族介護用品支給事業	要介護4及び5と認定された高齢者を在宅で介護されている方に、介護用品を購入できる支給券を交付します。非課税世帯は年間75,000円以内、課税世帯は60,000円以内
寝具類洗濯乾燥 消毒サービス事業	おおむね65歳以上の一人暮らし、高齢者のみの世帯及び身体障害者のみの世帯で、寝具の衛生管理が困難な方に布団の洗濯、乾燥、消毒をします。自己負担額はサービスに要する経費の1割
訪問理美容サービス事業	おおむね65歳以上で理美容院に出向くことが困難な方が、在宅での理美容が受けられます。年6回以内。出張料を助成するもので、1回につき2,500円が上限
家族介護慰労金事業	市民税非課税世帯に属する要介護4及び5の高齢者で申請日の前月の末日前1年間介護保険のサービスを利用していない方を在宅で介護している家族に、慰労金(10万円)を支給します
家族介護者ヘルパー 研修受講支援事業	現に家族を介護している方、過去に介護していた方に、3万円を上限にヘルパー研修受講料の一部を助成します
介護予防デイ サービス事業	おおむね60歳以上の要介護状態になるおそれのある方及び要支援の方に、筋肉トレーニング等各種トレーニングを行います。自己負担額は1回につき500円
はり・きゅう・マッサージ 施術費助成事業	満65歳以上の方に、年24回分(1回分1,000円)の施術券を交付します

障害者への生活支援

事業名	対象者・サービス内容
重度心身障害者児 移送費給付事業	身体障害者手帳1～3級(ただし3級は下肢・体幹・呼吸器・視覚のみ)療育手帳Aの交付を受けた方に、月2回以内でタクシーの初乗り料金(640円)を助成
人工透析通院者支援事業	人工透析の通院治療を受けている方で通院距離が10km以上の方に通院費を補助。月額10～20km未満まで5,000円、20km以上は10,000円
身体障害者訪問 入浴サービス事業	身体障害者手帳所有者で、寝たきりの状態にある在宅者に入浴機材を家庭に搬入して入浴サービスを行う

1 月額1万円を支給します すこやか子育て手当

市では、大仙市に居住し住民登録している、満2歳未満児を養育する保護者に対し、月額1万円を支給します。申請が必要ですので、ご注意願います。

手当の額等 / 子ども1人につき月額1万円
支給時期 / 6月・10月・2月とし、それぞれの支給時期の前月分までを支給
持参するもの / 印鑑・振込先口座番号

【問い合わせ・申請】

本庁児童家庭課子育て支援班(内線173・174)または各総合支所(市民課福祉班)まで

2 子育てと就労の両立を支援 乳幼児健康支援一時預かり事業

子どもが病氣中または病氣回復期で、保育所や幼稚園での集団保育が困難な期間、家庭で看病する方がいない場合、子どもを一時的に施設に預けることができます。

対象年齢 / 生後2カ月以上で、保育園・幼稚園に入園中の幼児、小学1年生から3年生までの就学児童

対象 / 病氣中または病氣回復期で、医療機関による入院治療の必要はないが、安静の必要があり集団保育が難しい幼児・児童

実施施設 / 吉村クリニック(戸蒔谷地添71-1)

☎080-5577-0566

利用期間 / 休日を除いて連続7日以内

子どもの健康状態と保護者の状況により、延長することができます

利用金額 / 1日につき1,000円(生活保護世帯は無料)

【問い合わせ】

本庁児童家庭課子育て支援班(内線173・174)まで

3 発注金額130万円以下の 小規模修繕の契約希望者を募集

市では市内小規模事業者の受注機会を確保し、市内経済の活性化を図るため、市が発注する小規模修繕(内容が軽易で、かつ、履行が容易であると認められるものであって、金額が130万円以下のもの)の契約希望者を募集します。

【問い合わせ】

本庁契約検査課契約班(内線324・325)まで

- 1 対象事業者
市内に主たる事務所または住所があつて、市の等級格付名簿に登録されていない事業者(建設業の許可の有無、経営組織及び作業員数等は問いません)
- 2 登録できる修繕の種類
土木一式 大工 左官 電気設備照
明灯) 給排水衛生設備 板金 ガラス
塗装 内装仕上げ 建具 畳
登録を希望する修繕は、自ら施行できる業種としてください(一括下請負はできません)
- 3 受付期間・時間
4月18日(月)から28日(木)まで
(土・日を除く)
午前9時～正午、午後1時～5時
- 4 提出書類
大仙市小規模修繕契約希望者登録申請書
市町村税の納税証明書(直前1年分)
希望する業種を履行するために必要な資格証、許可証等の写し
法人の場合/商業登記簿謄本(3カ月以内)、個人の場合/住民票(3カ月以内)
- 5 申請書の提出方法
記載内容を説明できる方が持参
- 6 有効期間
5月16日から平成19年3月31日まで
- 7 審査結果
5月16日までに文書で連絡
- 8 申請書配布、受け付け先
各総合支所 総務課会計班
(大曲地区については契約検査課契約班)



大仙市からの
お知らせ

市役所の電話番号は

☎0187-63-1111

【問い合わせ】が内線番号のみの場合は市役所におかけください。

Symphony

大曲新人音楽祭コンクール
 平成元年から始まったクラシック若手音楽家たちの登竜門。ピアノ、声楽、弦・管・打楽器の3部門で演奏・審査が行われます。
 (1月上旬 大曲市民会館)



Aqua

川を渡るぼんでん
 毎年、10数本のぼんでんが渡し舟で雄物川を渡り、対岸の伊豆山神社に奉納されます。一面の銀世界の中、ぼんでんが川面に映える様は幻想的な雰囲気醸し出します。
 (2月11日 花館地区の雄物川河畔)



Brightness

全国花火競技大会「大曲の花火」
 全国から選抜された花火師たちがその技と華麗さを競い合う、歴史・規模とも日本一の花火大会です。夜空に咲く美しい光の華が、会場を訪れた大観衆を魅了します。
 (8月第4土曜日 雄物川河川敷)
新作花火コレクション
 全国の若手花火作家たちが打ち上げる創造性あふれる新作花火の競演。雪の残るゲレンデ、早春の澄み切った夜空とシチュエーションも最高です。
 (3月下旬土曜日 大曲ファミリースキー場ゲレンデ)





姫神公園

新秋田観光30景に選ばれた大曲地区の代表的な公園。市街地を一望でき、姫神ハイツ(レストハウス)、ジャックンボ滑り台、テニスコート、トリム広場などが整備され、市民の憩いの場所となっております。敷地内にはオランダ製の鐘カリヨンの塔があり、さわやかなメロディーを奏でます。



総合支所便り

大曲地区紹介

大曲地区人口統計(平成 17年 3月 31日現在)

人口 = 38,617 人(大仙市 : 96,059 人) 世帯 = 13,734 世帯(大仙市 : 30,206 世帯) 面積 = 104.69 km²(大仙市 : 866.68 km²)

今号から、8地区の情報を紹介する「総合支所便り」をお届けします。今回は、大曲総合支所からの紹介です。

大曲の歴史

江戸時代には宿場町だった大曲。明治維新以降に雄物川の舟運が盛んになってくると、仙北地方の物資の集散地として栄えました。しかし、明治38年に奥羽本線が開通。物資の輸送は陸路が主になって行き、舟運は徐々に姿を消していきましました。

大曲地区が現在の形になったのは、昭和29年の「昭和の大合併」時です。大曲町と花館村、内小友村、大川西根村、藤木村、四ツ屋村の1町5村が合併し大曲市に。翌30年には角間川町が編入し現在の形に至り、昨年には市制施行50周年を迎えました。

現在の大曲

秋田県南部、仙北平野の中央に位置し、奥羽山脈の雪解け水をたたえた玉川や丸子川、鮭がのぼる長流・雄物川が流れる風光明媚な土地柄で、秋田新幹線、秋田自動車道、国道13号ならびに105号と、陸路・鉄路における結節点でもあります。

大曲市民会館、秋田県立農業科学館、産業展示館など文化施設も多く、26日に竣工を迎える総合公園大曲球場などスポーツ施設も充実しています。

大曲の催事

大曲地区は音楽の「音」、花火の「光」、河川の「水」が地域づくりのテーマでした。現在もその3つのテーマに沿って、たくさんのイベントを開催しています。

「音」のイベントでは、今年で17回目を迎えた「大曲新人音楽祭コンクール」。新人音楽家の登竜門として、全国各地からたくさんの方が参加し、その知名度があがってきています。

「光」の代表は、まさに大曲の代名詞となっているイベント、全国花火競技大会「大曲の花火」です。その伝統と参加花火師の技術の高さで、全国に誇る夏の風物詩です。また、NPO法人大曲花火倶楽部によって運営されている「新作花火コレクション」も、早春を告げるイベントとして定着しています。

「水」の行事としては、県内のぼんで行事では唯一、ぼんでんが舟で川を渡る花館地区の「川を渡るぼんでん」があります。雪景色の中、鮮やかなぼんでんが川を渡る姿は幻想的な雰囲気醸し出します。また、田植え後の季節に行われる「鹿島流し」など、水にちなんだイベントが数多くあります。

ほかに、角間川盆踊り、鳥子舞・綱引きなどの小正月行事、おばこ節全国大会などが開催されています。ぜひ、大曲地区のイベントに参加ください。

100歳おめでとう

伊藤リアさん(南外下湯ノ又)



3月15日(火)、満100歳の誕生日を迎えられた伊藤リアさんに、記念品とお祝い金が贈られました。

リアさんは明治38年生まれ。現在、家族とともに健やかな生活を送られています。

大仙市第1号の満100歳

小松スエノさん(太田町横沢)



3月23日(水)、小松スエノさんが大仙市として第1号の満100歳を迎えられました。

真木苑に入所している小松さんは明治38年生まれ。好き嫌いがなく何でも食べ、規則正しい生活を送っています。

99歳おめでとう・白寿祝い

竹村サノさん(板見内一ツ森)



3月29日(火)、99歳を迎えた竹村サノさんの白寿を祝う会が真森苑で開かれました。

当日は、竹村さんのご家族がお祝いにつけたほか、入所者のみなさんも参加し、和やかな雰囲気で行われました。

長寿おめでとう♪ハイジューごます



3月25日(金)、秋田県立大曲技術専門学校 佐藤芳一校長)の落成式が行われました。

技術専門学校は、平成14年11月から大曲川原町の元市営球場跡地に建設を進められてきました。敷地面積約2万3500平方メートル、2階建ての管理棟、平屋の講堂・体育館、実習棟などからなります。

高卒者を対象とした2年間の高度な職業訓練校として機械システム科、電気システム科、建築施工科、色彩デザイン科の4つの科からなり、各科とも定員20人。専門知識と技術を身につけた実践技術者を育成します。このほか離転職者の訓練コースと企業に職者の技術レベルアップコースも設け、地域に開かれた学校運営を目指しています。

地域に開かれた専門学校を目指して
「秋田県立大曲技術専門学校」



市民に交通安全呼びかける
「春の交通安全運動」

「急がずにマナーとゆとりで交通安全」をスローガンに「春の全国交通安全運動」が6日(水)から15日(金)まで展開され、大仙市交通安全対策協議会では運動初日午前7時半から、JR大曲駅前街頭キャンペーンを実施。交通事故防止を呼びかけました。

キャンペーンには、大仙警察署(旧大曲警察署)、大仙市交通指導隊、交通安全母の会連合会、大曲地区交通安全管理者協会など23団体から約50人が参加。ミニ警察官姿の大曲北幼稚園児17人が交通安全の誓いを述べた後、参加者は街頭に出て、無事故を願って作ってもらった「あんばん」と交通安全を呼びかけたチラシなどをドライバーや通学途中の学生に手渡しました。

早春の夜空に大輪の花

「新作花火コレクシオン2005・全国花火サミットin大曲2005」

3月19日(土)、大曲ファミリースキー場を会場に新作花火コレクシオン2005が開催されました。

全国から新進気鋭の若手花火作家28人が参加し、早春の澄み切った夜空に

光の芸術を描きました。

また、19・20日の両日に渡り「全国花火サミットin大曲2005」が開催されました。サミットの構成団体は大曲をはじめとした10県の11団体で、花火の前進的テーマ研究や最新情報の交換、友好関係の構築による「日本が世界に誇る花火による交流人口の拡大」を目的に、今年で3回目の開催になり



地酒や地場産料理を満喫

「第7回酒遊サミットinなんがい」

3月27日(日)、第7回酒遊サミットinなんがいが大仙市南外コミュニティセンターを主会場に開催されました。旧南外村が、特産品の地酒を核に据えて開催を続けてきた地域おこしイベント。県内の日本酒ファンおよそ70人が参加しました。

「樽岡焼製作体験コース」と「おもしろ発掘コース」に分かれた参加者は、出羽鶴酒造での蔵見学や新酒の試飲のほか、樽岡陶苑で焼き物づくりや窯出しなどを体験。また、メインの交流会では、この日蔵出しされた地酒「樽岡城」をはじめとする数種類の日本酒や、地場産の食材をふんだんに用いた味わい深い料理がずらりと並べられ、参加者は、凝縮された田舎のうまみを心ゆくまで堪能しました。



ます。

20日のシンポジウムでは、メインテーマを「花火による地域づくりと活性化」に定め、大会開催地間の連携と交流をより深め、花火による魅力あふれる地域づくりと活性化を目指す共同宣言を決議しました。

新作花火コレクシオンの入賞者は次のとおりです。

金賞 北日本花火興業 神宮寺下(金萓) 銀賞 太陽堂田村煙火店(長野県) 銅賞 片貝煙火工業(新潟県)、豊橋煙火(愛知県)、ホソヤエンタープライズ(東京都) 特別賞 斉木煙火本店(山梨県)

2年連続全国大会出場

「刈和野大綱太鼓(西仙北太鼓の会)」

3月20日(日)、横浜市で開催された第7回日本太鼓ジュニアコンクールに、刈和野大綱太鼓が秋田県代表として昨年に続き出場し、40団体中6位から16位に与えられる「特別賞」を受賞しました。

本大会に出場したのは、太鼓の会メンバーの小学校3年から高校3年までの男女14人。週3日、毎回約3〜4時間の厳しい練習に励み、全国大会では、素晴らしいチームワークで、一系乱れぬ力強い演奏を披露しました。

太鼓の会の高橋正彦会長は、「2年連続特別賞をいただきました。今後も練習に励み、来年はもっと上を狙いたい」と話してくれました。



情報交差点

JOHOU KOUSATEN

イベント Events

イベント 花見の季節
観桜会開催中です
5月中旬まで、大仙市役所前通り一帯の桜並木(約60本)を堤灯やぼんぼりで飾っています。夜はぼんぼりに明かりをともしますので、ぜひご来場ください。
会場 = 市役所前・大曲小学校前
照明時間 = 午後6時～9時
【問い合わせ】
大曲総合支所地域振興課商工観光班
0187-63-1111(内線226)まで

イベント 日本画
高田玉穂・文雄父子展
大仙市美術愛好会では春期展として田沢湖町在住で県展日本画で父子で特選を受賞している高田玉穂・文雄父子展を開催します。
期間 = 4月29日(金)から5月5日(木)まで
時間 = 午前9時～午後9時
5月2日(月)は休館日、5月5日は正午まで
会場 = 中仙市民会館(ドンパル)
【問い合わせ】
大仙市美術愛好会
千葉さん 0187-57-2731まで

募集 Invitation

募集 大曲子どもつり大会
～集まれ!子ども太公望～
第25回子どもつり大会の参加者を募集しています。
期日 = 5月14日(土)雨天決行
会場 = 大仙市つり公園(飯田沼)
受付時間 = 午前5時30分～
競技時間 = 午前6時～10時
対象 = 小・中学生
道具は各自持参してください
【問い合わせ・申し込み】
大曲総合支所地域振興課商工観光班
0187-63-1111(内線226)まで

募集 大学生・短大生対象
県育英会の奨学生募集
秋田育英奨学生
応募資格 = 秋田県出身者 今年4月に、文部科学省所轄の国・公立・私立の大学、短期大学に入学し、1年に在籍していること
本会運営の学生寮に入寮していないこと
募集人員 = 【国・公立大学】105人【私立大学】136人
貸与月額 = 【国・公立大学】43,000円【私立大学】54,000円
貸付期間 = 今年4月から本人の

在学する大学(短大)の正規の最短期修学年限
申込締切日 = 4月26日(火)
すこやか奨学生
応募資格 = 秋田県出身者で、第3子以降の人 今年4月に、文部科学省所轄の国・公立、私立の大学、短期大学に入学し、1年に在籍していること 本会運営の学生寮に入寮していないこと
募集人員 = 250人
貸与月額 = 60,000円、50,000円、40,000円、30,000円の中から希望する額
貸付期間 = 今年4月から本人の在学する大学(短大)の正規の最短期修学年限
申込締切日 = 4月26日(火)
【問い合わせ・申し込み】
秋田県育英会事務局
018-860-3552まで

お知らせ Information

お知らせ 安全・安心まちづくり活動支援助成金
秋田県では、町内会やPTAなどの地域住民団体が取り組む防犯・防災活動に対して30万円を上限に支援する制度を実施しています。
申込締切日 = 5月20日(金)
【問い合わせ】
秋田県県民文化政策課安全・安心まちづくりチーム
018-860-1523まで

お知らせ 国民年金保険料を完納しましょう
平成16年度分の国民年金保険料納付期限は4月28日です。
1. 未納のままにしておくと、障害年金や遺族年金を受給できなくなることがあります。
2. 納めた保険料は全額、社会保険料控除の対象となります。
3. 納付が困難な場合は保険料の免除制度があります。
【問い合わせ・納付書再発行】
大曲社会保険事務所
0187-63-2295まで

大曲市民会館からのお知らせ

(財)日本民謡協会
4月29日(金) **民謡民舞少年少女北東北大会** **共催事業**
◆開演 = 午前11時 ◆料金 = 入場無料

はばたく大仙市へ世界のバリトンが贈る心のうた・珠玉のメロディー
7月2日(土) **小松英典リサイタル** (大曲出身) **主催事業**
母校大曲高校合唱部と共演予定 ◆チケット = 4月24日(日)プレイガイド発売予定
◆開演 = 午後6時30分 ◆料金 = 一般2,500円、学生1,500円 (全席自由)

— 大仙市誕生記念 —
7月16日(土) **日本舞踊公演** **主催事業** **出演者大募集**
◆出演者募集 = 日本舞踊公演では、市民参加番組奏風樂「旅情とところどころ」みちのく編の中で民謡を踊ってくれる出演者を募集します。
◆募集人員 = 約20人 ◆申込締切日 = 4月30日(土)
※5月上旬にオーディション開催予定。大人子供男女を問わず未経験の方歓迎です。

【問い合わせ・申し込み】 大曲市民会館 ☎0187-63-8766まで

大仙市の行事予定

4月15日(金)~5月5日(木)

お知らせ

Information

お知らせ

出稼ぎ帰郷者

雇用保険特例受け付け

雇用保険の離職票は、市役所、旧役場に寄らずに直接ハローワークにお持ちください。出稼ぎから帰られた方の特例一時金離職票の受け付けは、次のとおりです。旧中仙町の方はハローワーク角館での受け付けとなります。

受付期間 = 4月18日(月)から5月13日(金)までの水曜日を除く平日午後1時30分から(5月16日以降は月曜と木曜の週2回)

会場 = ハローワーク大曲別館1階
必要書類 =

離職票 - 1

振込口座が登録されていない人は口座名を記入の上、金融機関からの証明印が必要です。

離職票 - 2

求職申込書

受付時間の15分前までにハローワークから用紙の配布を受けて記入してください。

今まで市役所にあった出稼労働者台帳は使用しません

【問い合わせ】

ハローワーク大曲

0187-63-0335 まで

お知らせ

5月の電気設備定期調査を実施します

東北電気保安協会大曲事業所では、各家庭の電気設備を調査し、結果をお知らせしています。

5月の調査対象 = 【大曲地区】

大曲福見町、大曲あけぼの町

【問い合わせ】

東北電気保安協会大曲事業所

0187-63-4940 まで

人口と世帯数

(3/31現在)

人口 96,059人
男 45,659人
女 50,400人
世帯数 30,206世帯

4/15(金)	
16(土)	
17(日)	秋田県知事・大仙市長選挙投票日 休日外科当番医：大曲中通病院(大曲) 0187-63-2131 休日歯科当番医：協和歯科診療所(協和) 018-892-3166
18(月)	大曲地区行政相談日 午前10時～ 本庁市民ホール
19(火)	
20(水)	
21(木)	
22(金)	
23(土)	<h3>八乙女さくらまつり</h3> <p>八乙女公園・道の駅なかせん周辺の河川敷(～5月5日)</p>  
24(日)	小松英典リサイタルチケット発売 大曲市民会館 0187-63-8766 休日外科当番医：仙北組合総合病院・外科(大曲) 0187-63-2111 休日歯科当番医：こまい歯科医院(大曲) 0187-62-4189
25(月)	マギー司郎のお笑いマジックショーと東北北民謡公演チケット発売 協和市民センター(和ピア) 018-892-3820
26(火)	大曲球場竣工式 午後0時30分～ 大曲総合公園野球場
27(水)	
28(木)	平成16年度分国民年金保険料納付期限日
29(金) みどりの日	民謡民舞少年少女東北大会 午前11時開演 大曲市民会館 日本画高田玉穂・文雄父子展 午前9時～ 中仙市民会館(～5月5日) 休日外科当番医：大曲中通病院(大曲) 0187-63-2131 休日歯科当番医：船木歯科医院(神岡) 0187-72-3222
30(土)	
5/1(日)	中仙さくらまつり踊りパレード 午後1時～ 道の駅なかせん 休日外科当番医：仙北組合総合病院・整形外科(大曲) 0187-63-2111 休日歯科当番医：ホワイト歯科医院(大曲) 0187-86-3180
2(月)	印鑑登録証切り替え 各総合支所市民課
3(火) 憲法記念日	休日外科当番医：仙北組合総合病院・外科(大曲) 0187-63-2111 休日歯科当番医：金子歯科医院(大曲) 0187-63-7300
4(水) 国民の休日	少年少女野球教室 午後1時～ 太田球場サブグラウンド 休日外科当番医：仙北組合総合病院・整形外科(大曲) 0187-63-2111 休日歯科当番医：角間川歯科医院(大曲) 0187-65-3536
5(木) こどもの日	休日外科当番医：大曲中通病院(大曲) 0187-63-2131 休日歯科当番医：井関歯科医院(大曲) 0187-63-8100

都合により日程が変わる場合もあります

次回広報は5月2日(月)に行政協力員にお届けします

大曲球場落成・大仙市合併記念事業

宝くじスポーツフェア

ドリーム・ベースボール



4.16

2005
平成17年4月16日号 Vol.1

名球会、OBクラブが
やって来る!

多くのみなさんの観戦を
お待ちしております!!

歓迎レセプションに参加しませんか

5月7日(土)午後6時からグランドパレス川端
(大曲浜町7-39・0187-62-0354)で行われる、
名球会及びOBクラブ選手の歓迎レセプション(立食形式)の
参加者を募集します。参加券をスポーツ振興課で販売してい
ますので、お買い求めください。

レセプションでは記念撮影が自由となっていますので、撮
影を希望される方はカメラをご持参ください。

会費 / 3,000円

申込受付期限 / 4月25日(月)まで

申し込み先 / スポーツ振興課

(大曲体育館内・0187-63-1122)

会費を添えて申し込みください

写真撮影会に参加しませんか

5月8日(日)参加選手全員との写真撮影者を募集します。
応募者多数の場合は抽選とし、申込者には後日抽選日を連
絡します。

募集人数 / 8組(ペア3組、ファミリー5組)

申し込み方法 / 官製はがきに連絡先のほか「ペア」「ファミ
リ」のどちらをご希望かを記入し投函

申込受付期限 / 4月25日(当日消印有効)まで

申し込み先 / 〒014-8601

ドリーム・ベースボール記念写真担当

ご観戦には入場整理券が必要です。
**入場
無料**

当日、先着2,000名に
宝くじグッズプレゼント!

特製フェイスタオル、特製ストラップ

さらに当日、12時までにご入場の方
に抽選で名球会、OBクラブ選手の
サイン入りグッズが当たります。



平成17年5月8日
大仙市営大曲球場

●開場 / 午前9:00~ ●試合開始 / 午後13:30~ ●試合要領 / 90分7回戦

ドリーム・ゲーム

ドリームチーム VS 大仙市選抜チーム

少年少女ふれあい野球教室 ふれあい講演会 ドリーム抽選会 アトラクション・プロ野球・ベースボール

編集発行 秋田県大仙市企画部秘書広報課 0187(63)1111
発行日 毎月2回(1・16日) 印刷(株)仙北印刷所

編集後記



大仙市が誕生してもうすぐ1カ月が経過し
ようとしていく。旧市町村の長い歴史に幕を
閉じ、生まれ育ったまちへの愛情と新市へ抱
く大いなる期待感の狭間で、新市の感想は
と問われてもまだ実感がわかない状態ではな
いだろうか。各地区のみなさんのお祝いメッ
セージからは新市に寄せる期待が大きいこと
がうかがえる。何のための、誰のための合併
なのか。基本に今一度立ち戻ることが大切だ
。「協働」という言葉は、これからのまちづ
くりには欠かせないキーワード。
協働には、行政施策の一部分を市民の協力を
得て、民間に実施してもらう。「行政が政策
立案段階で案を提示し市民から意見を聴く
という2つの側面がある。みなで、未来に
伝統を継ぐ知恵を出そう。私たちは歴史や
伝統をどう捉えるかという過去からの問い
かけと将来をどう描くのかという未来からの
問いかけを同時に含んだ立場にいる。合併は
ゴールではなくスタートにすぎない。広報だ
いせんは、行政情報を分かりやすくお伝え
して、そして親しんでいただけるような誌面を
作っていきます。まちづくりの主人公であ
る、市民のみなさんの良き応援団として(し

5人の方々に図書カード1,000円分をプレゼント

問題 出生届の第1号高橋あみちゃんは
何月何日生まれでしょう?

3月19日 3月22日 3月25日

応募方法 答え、郵便番号、住所、氏名(読み仮名明
記)、年齢、広報誌の感想や市への質問などをお書きの
上、〒014-8601 広報だいせん担当 住所不要 宛にお
送りください。締切は4月30日(消印有効) また、ハ
ガキ以外でもファックス(0187-63-1119)、Eメール
(kouhou@city.daisen.akita.jp)でご応募ください。

